

作家



『ごはんのことばかり100話とちよっと』
よしもとばなな著 朝日文庫 2013

台湾の小籠包、友達が焼いてくれるパン、父・吉本隆明さんがつくったお弁当…。4年で書き溜めた103話と3つのレシピ。食べるしあわせを噛み締められる1冊。

『文学はおいしい。』

小山鉄郎著 作品社 2018

100の文学作品に登場する食べ物や飲み物の歴史などを紹介。美味しそうな食べ物も数々の名作も一気に楽しめます。挿画は漫画家のハルノ宵子さん。よしもとばななさんのお姉さんです。

『白洲家の晩ごはん』

牧山桂子著 新潮社 2015

白洲次郎・正子の娘であり、料理番として数々のごはんを作ってきた著者。両親とのエピソード、定番のレシピ、お気に入りの食器なども公開されています。



『作家の食卓』

コロナ・ブックス 平凡社 2005

「食いしん坊作家たちのアラカルト事典」では作家それぞれの好物やエピソードをメニュー別に紹介。作家ごとのページでは、檀一雄のいきいきとした様子に、こちらも楽しい気持ちに。ほかの文豪たちも負けず劣らずの熱量で、食に一途な彼らを身近に感じることができます。

『作家の口福』

『作家の口福 おかわり』

恩田陸他 朝日文庫 2011,2016

続編も含めて40名の作家が描く、自分だけのご馳走。作家ごとに視点が違うので、好みの合いそうな人が見つかるかもしれません♪

『文学ご馳走帖』

野瀬泰申著

幻冬舎新書 2016

食べることに焦点を合わせて読むと、1回読んだ本にも再発見があるかも？あの食べものはいつ頃どうやって生まれたか、この食べ方をするのは関西だけなのか…などなど、各種文献を頼りに解き明かします！

『わるい食べもの』

千早茜著 集英社 2018

世の中にはいい食べものがありすぎる！わるい食べものにこそ奥深さがあったりして…。洋菓子などの甘いものはもちろん、おかかごはんといった素朴なものまで。食べることを全力で楽しむ気持ちりが前面に出た1冊。

はと時計 11月号

たべもの エッセイ

食欲の秋。読むとお腹がすいちゃうような珠玉のエッセイを集めました。いろんなひとが描いた“食べ物”を味わってみませんか？

松蔭中高図書館

2020年11月4日発行

library@shoin-jhs.ac.jp

担当：高田

エッセイスト

『もの食う本』木村衣有子著 ちくま文庫 2011

食べるシーンに注目して読んだ本40冊を紹介。日本を代表する文豪の小説から、ドラマ・映画化されたあの漫画まで、あらゆる種類の「食う」を網羅。

『こいしいたべもの』森下典子著 文春文庫 2017

表紙のホットケーキがとっても美味しそう♪鳩サプレーやダクワーズ、クリーム白玉あんみつなどお菓子が多めのラインナップ。『日々是好日』著者による、たべものにまつわるしあわせな記憶。

『味なメニュー』平松洋子著 新潮文庫 2018

土鍋で提供されるシチュー、551の豚まん、駅や地下のジューススタンド…お品書きから読み解いた、お店への愛がぎゅぎゅっと詰まった真摯なエッセイ。



『パタをひとさじ、玉子を3コ』

石井好子著 河出書房新社 2011

1950年代、パリで歌手として活動していた著者。その時期に食いしん坊になったそう♪国内外問わず、思い出と共に語られる食べもの、全部美味しそうです。

マンガ家

『くいじ』

安野モヨコ著

文春文庫 2013



『パスタぎらい』

ヤマザキマリ著

新潮新書 2019

マンガ家ならではのエピソード（≠切前の食事、編集者さんの差し入れセンス etc.）だけでなく、日常の美味しいものも食欲に語る、食欲暴走エッセイ。

イタリアで暮らすこと35年。イタリアンだいききなかな、と思いきや、世界にはパスタよりもっと美味しいものがある！と豪語。各地で食べたご馳走を綴った1冊。



タレント

『たべたいの』

壇蜜著 新潮新書 2017

「食べ物に対する情熱が低い上に、それほど造詣も深くない」と言いつつも、毎回クスツとさせられる壇蜜節が炸裂。あらゆるたべものへの考察、俳句、イラストを詰め込んだ盛りだくさんのエッセイ集。



料理家

『日々ごはん①～⑥』

高山なおみ著

アノニマ・スタジオ 2004～

簡単そうなのに、絶対美味しいだろうなあ、と想像できるメニューたち。毎日の気持ちや体調の変化、友達が行ったお店など、高山さんの暮らしを綴った日記。2018年から神戸在住、現在もHPで更新中です。

詩人

『もぐ』最果タビ著

産業編集センター 2017

神戸出身の詩人による偏愛エッセイ。目次にも勢いを感じます！深夜2時、「ひひひ」と言いながら温めた食パンに高級チョコを並べ、溶けたものを無心で頬張る著者。背徳感にうっとり、味覚のしもべと化した姿は清々しく、なんだかたってキュートです。

スタイリスト

『台所の二ホヘト』

伊藤まさこ著 新潮社 2013

テーマは「家事」。台所大好きな著者が紹介してくれるごはん周辺いろいろ。写真も美しく、こんなごはん作ってみたい、もし自分だったらどんな食器を選ぶかな、と想像が膨らみます。眺めているだけでも元気が出てきますよ♪

11月9日（月）～14日（土）宗教週間図書館ではチャリティブック・バザーを実施します。

図書館で所蔵できなくなった資料や生徒・教職員から供出された資料を一冊10円以上の寄付でお分けします。今年は旅行ガイドがです！各大学の入試問題集・赤本もです。

昨年雑誌でほしいものがあった人は要チェック！自分の興味のあるテーマの本がないか、ぜひ見に来て下さい。寄付先はSVAアジア子ども募金にアジアの恵まれない子どもたちに教育の機会を与える役に立ちます。



『アーモンド』ソン・ウォンピョン著 祥伝社 2019

生まれつき感情がもてない少年。家族が目の前で殺されても泣くこともできない彼が、他人のなかで、傷つき、失敗しながら、初めて心というものを石のように感じたのは同じように母を失った怪物に出会ったときだった。

2020年の本屋大賞の翻訳小説部門受賞作です。人間の集団はだれか犠牲者を見つけずにはいられない。痛くて寂しくてつらいけど一筋の光を見出す小説



です。アーモンドは感情を感じる脳の器官（扁桃体）のこと。アーモンドの形をしています。

読書の秋！原作読みませんか？映画化（公開中・予定）

『みをつくし料理帖』高田郁著 ハルキ文庫 1～10 2009～

何年か前に本校のバザーで「はてなの飯」と「とろとろ茶碗蒸し」をやった大好評でした（美味しかった！）が、松本穂香と奈緒のコンビで映画が公開中。レシピ集もあります。

『朝が来る』辻村深月著 文春文庫 2018

長い不妊治療に苦しみ、特別養子縁組で男子を授かった夫婦。大切に可愛がって育てるふたり。ある日、息子を返してほしいと実母から電話がかかってくる。以前息子を渡したとき、彼女は中学生だった。永作博美と井浦新の主演で公開中

『博士と狂人』サイモン・ウィンチェスター著 ハヤカワ文庫 2006

世界最高峰と呼ばれるOED（オックスフォード英語大辞典）を40年かかって作りあげたノンフィクションが原作です。メル・ギブソンはこの映画を20年かかってつくりました。貧しいイギリス人学者マレーと、南北戦争で精神を病んだアメリカ人軍医が協力して作り上げるのですが、彼が殺人犯と知れてしまい、プロジェクトにストップがかかってしまします…。殺人犯役がアカデミー賞主演男優賞を二度も受賞しているショーン・ペン！公開中。

『叶えられた祈り』トルーマン・カポーティ著 新潮文庫 2006

上流階級に憧れる男娼。実在の人物のエピソードも多く、著者自身を破滅に追い込んだ問題の遺作。ドキュメンタリー映画「トルーマン・カポーティ 真実のテープ」のベースになった本です。11月27日公開（神戸）



『さくら』西加奈子著 小学館文庫 2007

吉沢亮が兄、次男が北村匠海、妹が小松菜奈という美男美女の兄弟で映画化されました。長男が事故で亡くなり、幸せな一家が崩壊してしまいます。サクラは犬

た…！なぜこのテープを父が持っている？父と事件の関係は？僕は何をやらされた？小栗旬と星野源のダブル主演で映画化され公開中。

『おらおらでひとりいぐも』若竹千佐子著 河出文庫 2020

結婚の3日前に東北を抜け出して東京にやってきた桃子。夫に先立たれ、子どもたちとも疎遠になり、ひとりでいろいろなことを考えてしまう。暖かみのある東北弁で今の桃子（田中裕子）と若いときの桃子（蒼井優）の回想をお楽しみあれ。芥川賞受賞作品です。6日公開

『ホテルローヤル』桜木紫乃著 集英社文庫 2015 直木賞受賞作

北国にあるラブホテル。就職に失敗してそれを継ぐことになった一人娘を波瑠が、彼女が思いを寄せるアダルトグッズの営業を山崎ケンイチが演じます。13日公開

『さくら』西加奈子著 小学館文庫 2007

吉沢亮が兄、次男が北村匠海、妹が小松菜奈という美男美女の兄弟で映画化されました。長男が事故で亡くなり、幸せな一家が崩壊してしまいます。サクラは犬



の名前。幸せだったときからずっと家族をみてきた。13日公開

『シラノ・ド・ベルジュラック』エドモン・ロスタン著 光文社文庫 2008ほか

シラノは心優しい大きな鼻の男。美男子クリスチャンが従妹のロクサーヌにラブレターを書くのを代筆することに。けれど彼もロクサーヌを心から愛していた…。映画「シラノ・ド・ベルジュラックに会いたい！」はこの戯曲ができあがるまでを描いた伝記映画。13日公開

『ホテルローヤル』桜木紫乃著 集英社文庫 2015 直木賞受賞作

北国にあるラブホテル。就職に失敗してそれを継ぐことになった一人娘を波瑠が、彼女が思いを寄せるアダルトグッズの営業を山崎ケンイチが演じます。13日公開

『歌集 滑走路』萩原慎一郎著 角川書店

2017

きみのため
用意されたる
滑走路
きみは翼を
手にすればいい

非正規、いじめ、逆境のなか希望を託した歌集。あとがきを書いてすぐ亡くなった歌人のベストセラーをベースに映画ができました。

水川あさみ 浅香航大主演。20日公開。

TVドラマ化『ルパンの娘』横関大著 青い鳥文庫 2020

盗賊の一族の娘と警察一家の長男が恋に落ちた。深田恭子、瀬戸康史主演。恥ずかしくなるようなミュージカルシーンがツボです。

生徒リクエスト本紹介

『夜露姫』みなと堇著 講談社 2016

時は平安。中納言の姫・晶子は父の中納言が帝から預かっていた名笛「黒鶉」がなくなってしまい、それが原因で父が亡くなり、自分も死のうとしていた。しかし、ある夜、夜盗「狭霧丸」と共に姿を消す。晶子は「黒鶉」を探すため、狭霧丸と夜盗「夜露姫」となったのである。夜の姫君・夜露姫の冒険が、今、幕を開ける！！

J1 KM

『桜のような僕の恋人』宇山佳佑著 集英社文庫 2017

泣けると聞いて、いろんな本屋さんを探しに行ったけれどなくて、松蔭の図書館にリクエストして読んでみたらすごく泣けていい作品でした。

H3 HH



インターネットで蔵書が検索・予約できるようになりました。



<https://private.calil.jp/gk-2003021-h9n7q/>

予約した日の翌日午前中にはカウンターに用意していますので、1週間以内に図書館に借りに来て下さい。特に図書館から連絡はしません。

2020年（令和2年）11月4日発行 松蔭中高図書館広報誌 はと時計227号